



ごあいさつ

理事長 山地 清

皆さまには日頃より「富山信用金庫」をご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。

本年も、当金庫の経営内容や様々な取り組みを知っていただくため、「とみしん REPORT 2023」を作成いたしました。ぜひ、ご高覧いただき、当金庫へのご理解を深めていただければ幸いです。

当金庫は、1902(明治35)年4月に「富山売薬信用組合」として誕生以来、「相互扶助」の創業精神のもとに、地域とともに120余年もの長い歴史を築いてまいりました。これもひとえに、永年にわたる皆さま方のご支援、ご協力の賜物と深く感謝申し上げる次第でございます。

迎えます2023年度は、コロナ禍で抑制されていた個人消費やインバウンド需要の持ち直しなどにより、景気は回復基調を辿ることが見込まれますが、物価や光熱費の高騰が個人消費や企業収益に影響を及ぼすことが懸念されます。一方、我々金融業界においては、事業者への資金繰り支援をはじめ、経営改善・事業再生支援等の取り組みが期待されるとともに、DXやGXへの取り組みやマネロン対応を強化することが求められております。

当金庫はこれからも地域から愛され続け、お客さまの利便性、満足度の向上を図るため役職員一同一丸となって努力し、更なる金融サービスの充実を図り、協同組織の地域金融機関としての社会的使命を達成してまいり所存であります。

最後に、今後も格別のご厚情とご支援を賜りますよう心からお願い申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。

2023年7月

理事長 山地 清